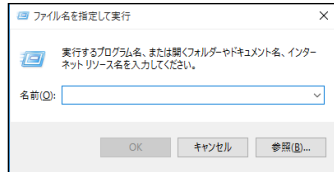


HOME-UNIT4L クイックガイド

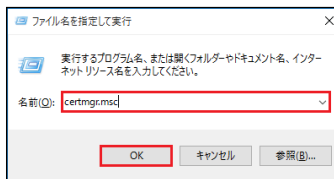
§証明書のアンインストール

証明書のアンインストール (Windows10+Outlook)

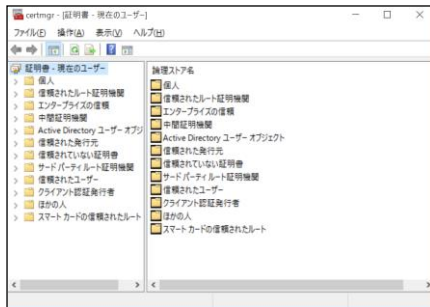
- ① [Windows]キーと[R]キーを同時に押して、「ファイル名を指定して実行」ウインドウを表示してください。



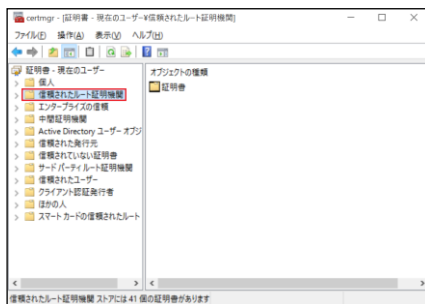
- ② 「名前」に「certmgr.msc」と入力し、「OK」をクリックしてください。



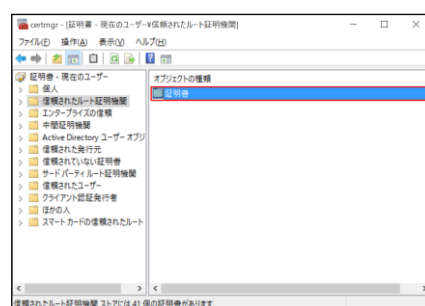
- ③ 「certmgr」ウインドウが表示されます。



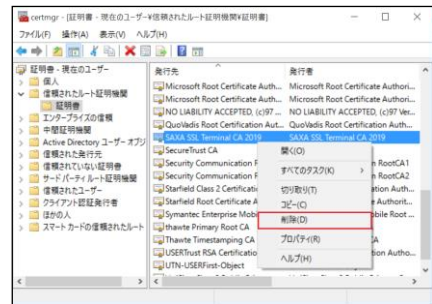
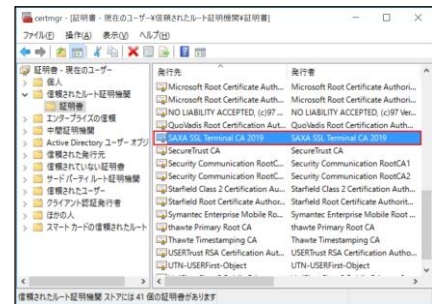
- ④ ウインドウ左側のツリービューから「信頼されたルート証明機関」を選択してください。



- ⑤ ウインドウ右側の「オブジェクトの種類」に表示されている「証明書」をダブルクリックしてください。



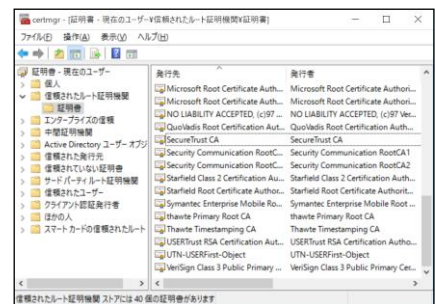
- ⑥ ウインドウ右側の「発行先」から「SAXA SSL Terminal CA 2019」を選択し、右クリックでポップアップメニューを表示し、「削除」をクリックしてください。



- ⑦ 確認のポップアップが表示されましたら、「はい」をクリックしてください。



- ⑧ 「発行元」に、「SAXA SSL Terminal CA 2019」がないことを確認してください。



- ⑨ ウインドウ右上の「X」をクリックして、「certmgr」ウインドウを閉じてください。

- ⑩ 手順①～⑥を実施し、証明書がアンインストールされたことを確認してください。

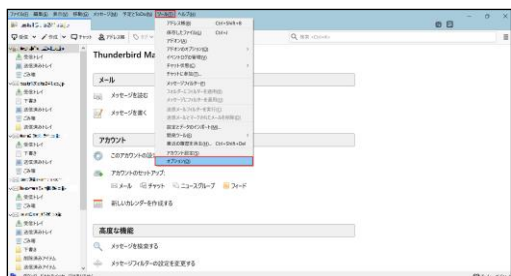
- ⑪ UTM 検疫や添付ファイル自動 ZIP 暗号化機能、メール誤送信防止機能を使用される場合には、メールソフトの設定を変更してください。

証明書のアンインストール(Windows10+Thunderbird)

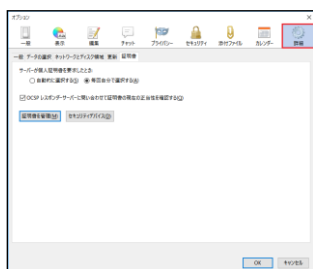
- ① Thunderbird を起動してください。



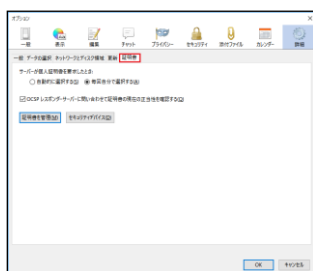
- ② Thunderbird メニューバーの[ツール]-[オプション]をクリックしてください。



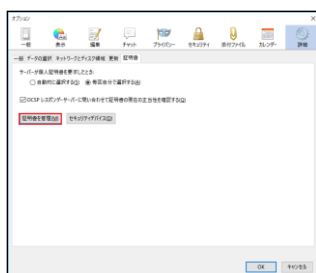
- ③ 「詳細」アイコンをクリックしてください。



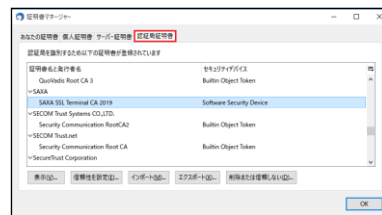
- ④ 「証明書」タブを選択してください。



- ⑤ 「証明書を管理」をクリックしてください。



- ⑥ 「認証局証明書」タブを選択してください。



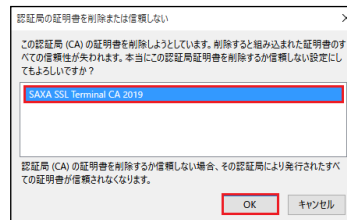
- ⑦ 「証明書名と発行者名」の中から、「SAXA SSL Terminal CA 2019」を選択してください。



- ⑧ 「削除または信頼しない」をクリックしてください。



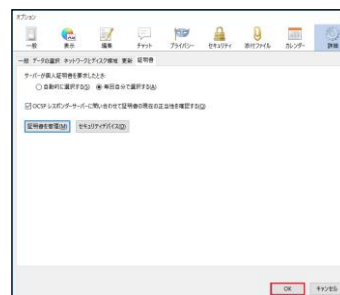
- ⑨ 「SAXA SSL Terminal CA 2019」を選択し、「OK」をクリックしてください。



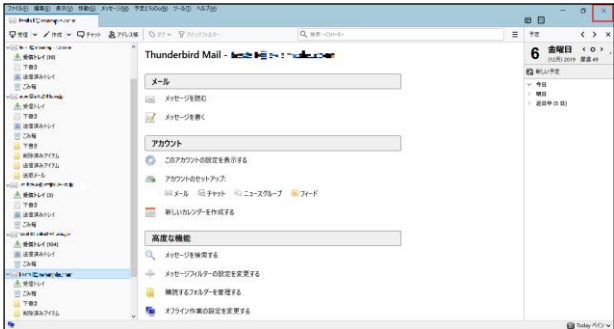
- ⑩ 「OK」をクリックしてください。



- ⑪ 「OK」をクリックしてください。



- ※一度、Thunderbird を終了させないと、証明書のアンインストールが完了しません。



- 手順①～⑦を実施し、証明書がアンインストールされたことを確認してください。

※証明書のアンインストールが確認できなかった場合は、以下の手順にて再度アンインストールの実施をお願いいたします。

- I. 手順①～⑫を実施してください。
- II. Windows10 をシャットダウンしてください。
- III. Windows10 を起動してください。
- IV. 再度手順①～⑦を実施し、証明書がアンインストールされたことを確認してください。

※手順Ⅱは再起動ではなく、シャットダウンを選択してください。

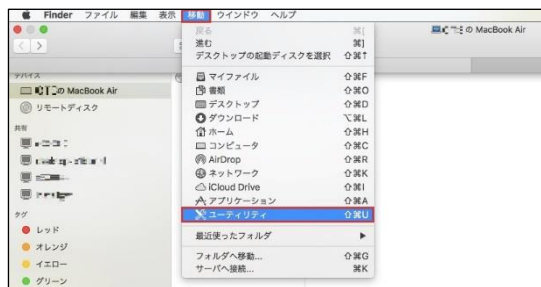
- UTM 検疫や添付ファイル自動 ZIP 暗号化機能、メール誤送信防止機能を使用される場合には、メールソフトの設定を変更してください。

証明書のアンインストール(MacOS+標準メールソフト)

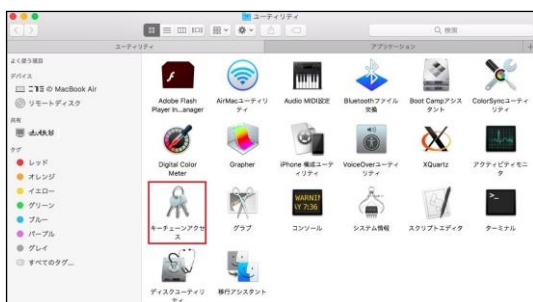
- ① デスクトップ上の以下のアイコンをダブルクリックし、「Finder」起動してください。



- ② ウィンドウ上部のタブから[移動]-[ユーティリティ]を選択してください。



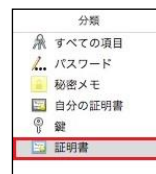
- ③ 「キーチェーンアクセス」をダブルクリックし、キーチェーンの設定ウィンドウを開いてください。



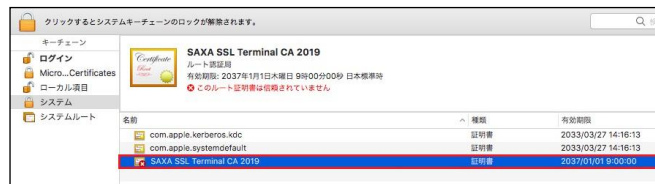
- ④ ウィンドウ左上の[キーチェーン]から「システム」を選択してください



- ⑤ ウィンドウ左下の[分類]から「証明書」を選択してください。

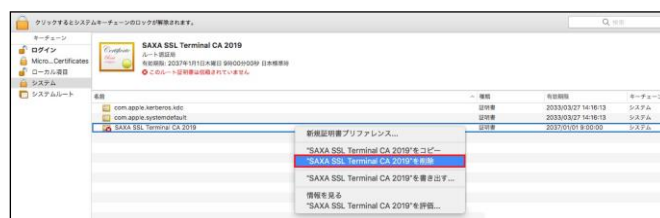


- ⑥ ウィンドウ右側の証明書一覧から、「SAXA SSL Terminal CA 2019」を選択してください。



- ⑦ [Control]キーを押しながら、「SAXA SSL Terminal 2019」をクリックし、ポップアップメニューを表示してください。

- ⑧ ポップアップメニューから、「SAXA SSL Terminal 2019 を削除」を選択してください。



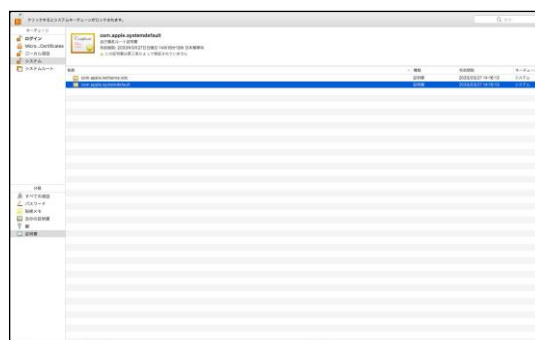
- ⑨ 「“SAXA SSL Terminal CA 2019”をシステムキーチェーンから削除してもよろしいですか」のポップアップが表示されましたら、「削除」をクリックしてください。



- ⑩ ユーザ認証を求められた場合、ログイン時の「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「キーチェーンを変更」をクリックしてください。



- ⑪ 証明書が削除されていることを確認し、ウィンドウを閉じてください。



- ⑫ 手順①～⑥を実施し、証明書がアンインストールされたことを確認してください。
- ⑬ UTM 検疫や添付ファイル自動 ZIP 暗号化機能、メール誤送信防止機能を使用される場合には、メールソフトの設定を変更してください。

証明書のアンインストール (iOS+iPhone 標準メールアプリ)

- ① ホーム画面で「設定」をタップしてください。



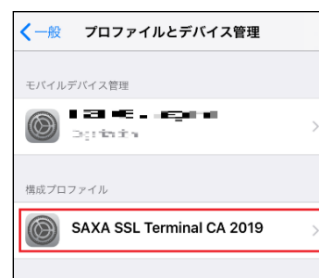
- ② 「設定」画面から、「一般」をタップしてください。



- ③ 「プロファイルとデバイス管理」をタップしてください。
※iOS のバージョンによっては「プロファイル」または「VPNとデバイス管理」という表示になります。



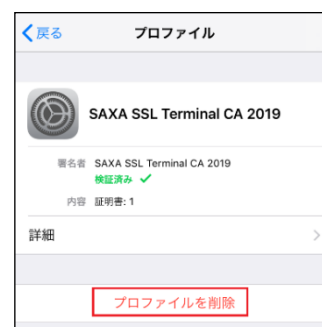
- ④ 「SAXA SSL Terminal CA 2019」をタップしてください。



- ⑤ 表示された署名者が「SAXA SSL Terminal CA 2019」であることを確認してください。



- ⑥ 「プロファイルを削除」をタップしてください。



- ⑦ パスコード入力を求める画面が表示されましたら、パスコード入力画面で設定しているパスコードを入力してください。

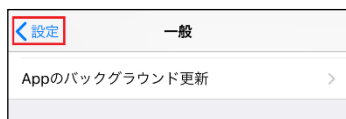
- ⑧ 確認を求める画面が表示されましたら、「削除」をタップしてください。



- ⑨ 画面左上の「一般」をタップしてください。



- ⑩ 画面左上の「設定」をタップしてください。

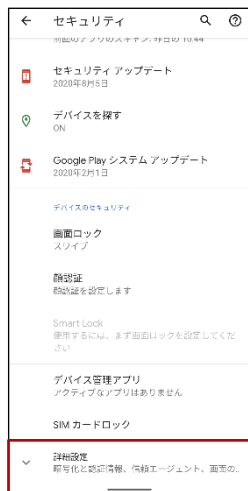


- ⑪ 「設定」を終了して、ホーム画面に戻ってください。
- ⑫ 手順①～④を実施して、証明書がアンインストールされたことを確認してください。
- ⑬ UTM 検疫や添付ファイル自動 ZIP 暗号化機能、メール誤送信防止機能を使用される場合には、メールアプリの設定を変更してください。

証明書のアンインストール (Android10+Android 標準メールアプリ)

※機種、OS バージョンが異なる場合、画面表記等に差異がございます。詳細な画面表記、操作手順につきましては、各端末のメーカーにご確認ください。

- ① 「設定」-「セキュリティ」をタップし、「詳細設定」をタップしてください。



- ② 「暗号化と認証情報」をタップしてください。



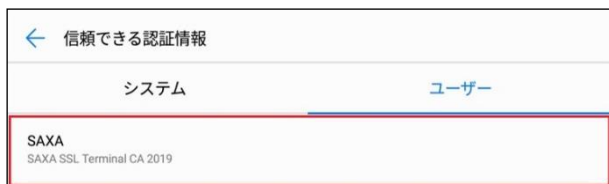
- ③ 「信頼できる認証情報」をタップしてください。



- ④ 「信頼できる認証情報」画面の「ユーザー」をタップしてください。



- ⑤ SAXA SSL Terminal CA 2019」をタップしてください。

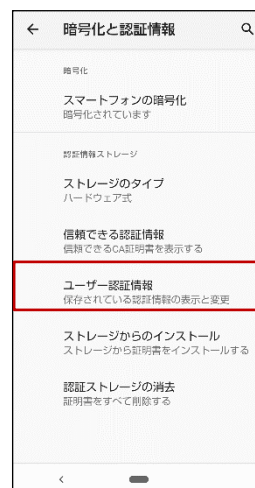


- ⑥ 「削除」をタップし、「OK」をタップしてください。



- ⑦ 手順①～④を実施して、証明書がアンインストールされたことを確認してください。

- ⑧ 手順①～②を実施し、「ユーザ認証情報」をタップしてください。



- ⑨ 証明書インストール時のユーザ認証情報をタップし、「削除」をタップしてください。



- ⑩ 手順⑧を実施して、ユーザ認証情報が削除されたことを確認してください。
- ⑪ UTM 検疫や添付ファイル自動 ZIP 暗号化機能、メール誤送信防止機能を使用される場合には、メールアプリの設定を変更してください。

証明書のアンインストール (Android11/12 + Android 標準メールアプリ)

※機種、OS バージョンが異なる場合、画面表記等に差異がございます。詳細な画面表記、操作手順につきましては、各端末のメーカーにご確認ください。

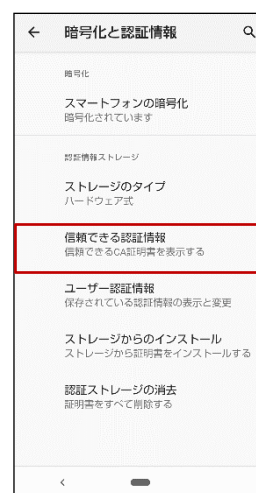
- ① 「設定」-「セキュリティ」をタップし、「詳細設定」をタップしてください。



- ② 「暗号化と認証情報」をタップしてください。



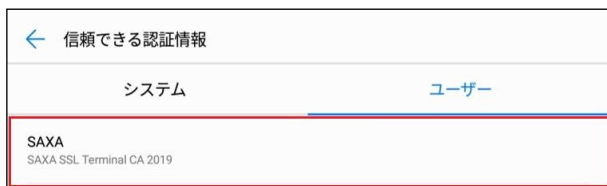
- ③ 「信頼できる認証情報」をタップしてください。



- ④ 「信頼できる認証情報」画面の「ユーザー」をタップしてください。



- ⑤ 'SAXA SSL Terminal CA 2019」をタップしてください。



- ⑥ 「削除」をタップし、「OK」をタップしてください。



- ⑦ 手順①～④を実施して、証明書がアンインストールされたことを確認してください。
- ⑧ UTM 検疫や添付ファイル自動 ZIP 暗号化機能、メール誤送信防止機能を使用される場合には、メールアプリの設定を変更してください。

- Canon、iR はキヤノン株式会社の商標です。
- Mac OS は米国 Apple Computer,Inc.の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows8.1/10/11、Exchange、Microsoft OFFICE、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- iPhone、iPad、Multi-Touch は Apple Inc.の商標です。
- Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- その他記載されている会社名、製品名等は、該当する各社の商標または登録商標です。

ご不明点がありましたら、
ホームコンタクトセンター (フリーダイヤル) **0120-188089**
まで、お問い合わせください。

